

# 平成30年度第4回新城市市政モニターアンケート調査結果とそれを令和元年度に反映させて実施した内容・反映状況

アンケート実施期間 平成31年2月1日(金)～2月15日(金)

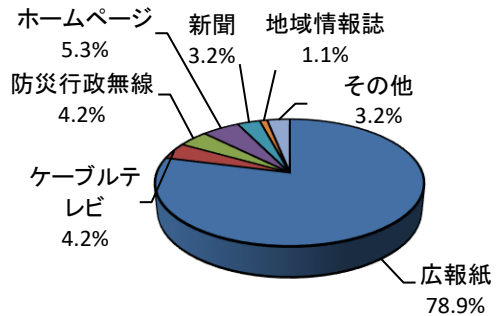
回収率 95%(95人/100人中)

(%は小数点第2以下を四捨五入してあるため、合計が100%にならない場合があります。)

**テーマ1 広報しんしろ「ほのか」について**  
 新城市では、市民の皆さんに親しまれる広報紙作りを目指しています。

## Q1 市政や行事の情報はどの媒体から入手していますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
広報紙	75	78.9%
ケーブルテレビ	4	4.2%
防災行政無線	4	4.2%
ホームページ	5	5.3%
新聞	3	3.2%
地域情報誌	1	1.1%
その他	3	3.2%
計	95	100.0%

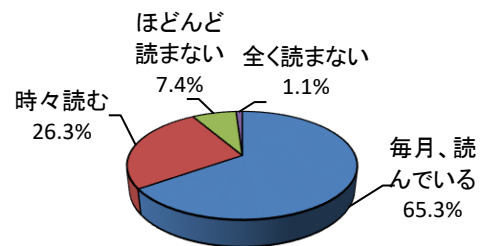


<その他>

- ・SNS
- ・組の回覧板で。
- ・ポスター
- ・広報紙ではありますが、マチイロ のアプリを使用し他の市町村の部分も拝読させて頂いております。

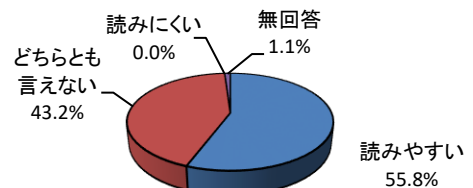
## Q2 広報しんしろ「ほのか」を読まれていますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
毎月、読んでいる(Q3へ)	62	65.3%
時々読む(Q3へ)	25	26.3%
ほとんど読まない(Q3へ)	7	7.4%
全く読まない(Q6へ)	1	1.1%
計	95	100.0%

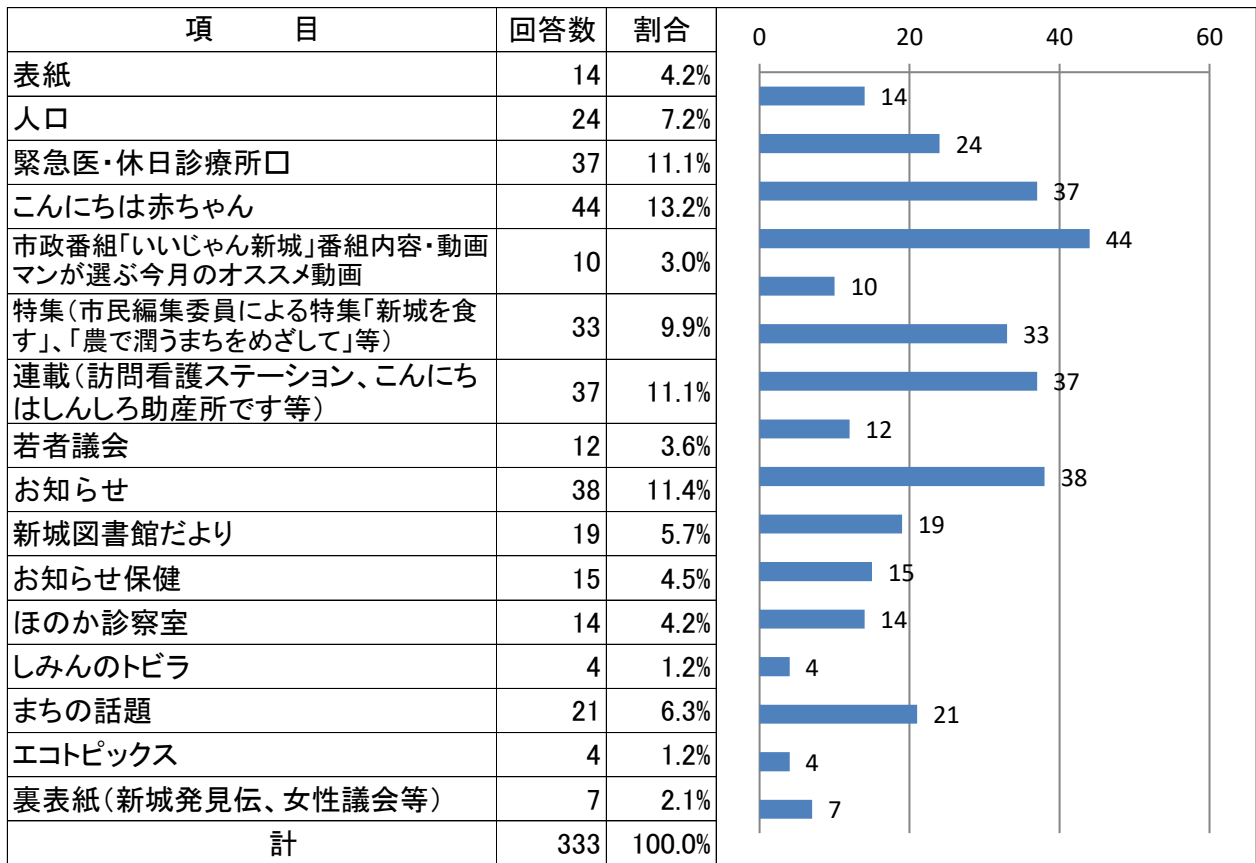


## Q3 広報しんしろ「ほのか」を読んでみて、印象はどうか。(1つ選択)

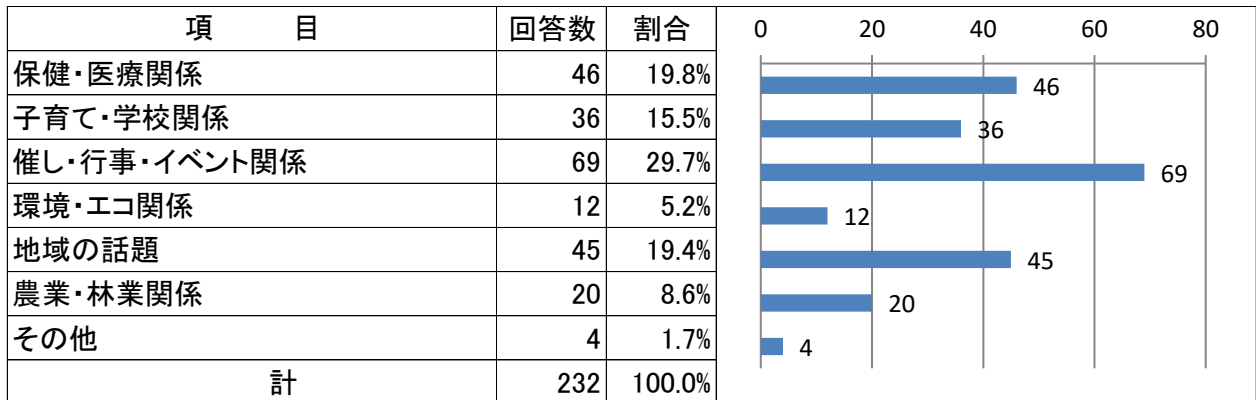
項目	回答数	割合
読みやすい	53	55.8%
どちらとも言えない	41	43.2%
読みにくい	0	0.0%
無回答	1	1.1%
計	95	100.0%



Q4 あなたは、どんな記事に関心がありますか。(複数選択可)



Q5 今後、広報紙にどのような記事の掲載を希望しますか。(複数選択可)



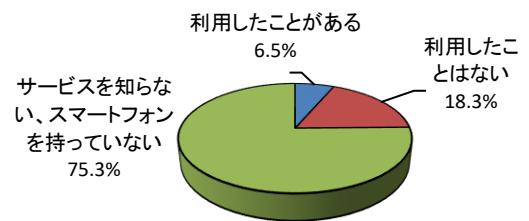
<その他>  
 ・求人情報  
 ・ペット防災、ペットとの避難訓練などしてほしい。  
 ・新しい取り組み

Q6 Q2で「全く読まない」と回答された方にお聞きします。読まない理由は何ですか。(1つ選択)



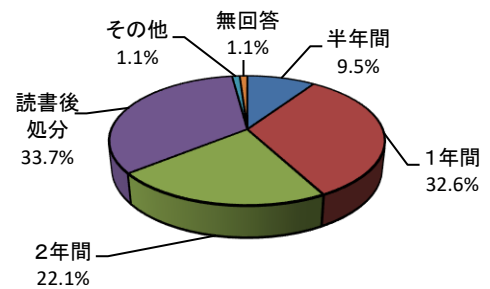
Q7 広報しんしろはスマートフォン用無料アプリ「マチイロ」による、スマートフォンへの配信もしていますが、利用したことがありますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
利用したことがある	6	6.3%
知っているが利用したことはない	17	17.9%
そのようなサービスを知らない、スマートフォンを持っていない	70	73.7%
計	95	100.0%



Q8 広報しんしろをどの程度保管していますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
半年間	9	9.5%
1年間	31	32.6%
2年間	21	22.1%
読み終わったらその都度処分する	32	33.7%
その他	1	1.1%
無回答	1	1.1%
計	95	100.0%

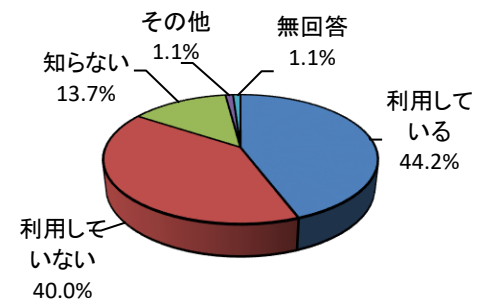


<その他>

- ・家族にすぐ捨てられる。
- ・子ども宅で保管。

Q9 広報しんしろを綴る保存用ファイルを配布していますが利用されていますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
利用している	42	44.2%
知っているが利用していない	38	40.0%
ファイルを見たことがない・知らない	13	13.7%
その他	1	1.1%
無回答	1	1.1%
計	95	100.0%



<意見>

- ・希望する人だけ配布すればよいのでは。配布の仕方は、市役所で配るか、各地区の自治区に予約数を配るとか。
- ・子ども保管。

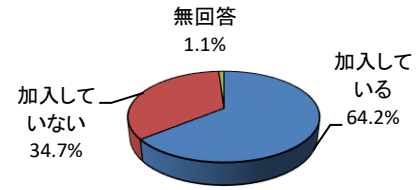
平成30年度担当課(令和元年度担当課):秘書人事課

反映状況	反映回数	反映の内容(平成30年度のアンケートを反映させて令和元年度に実施した具体的な内容)
反映した	1	読んだ印象「読みやすい」が55.8%、「どちらともいえない」が43.2%であったので、「どちらともいえない」人に読みやすいと感じてもらうために、令和元年7月号から全面リニューアルを行った。

テーマ2 ケーブルテレビ及び市政番組「いいじゃん新城」について  
 新城市では、平成20年度からケーブルテレビ「いいじゃん新城」を1日6回放送し、市民の皆さんに親しまれる番組作りを目指しています。

Q1 ケーブルテレビ(ティーズ)に加入していますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
加入している(Q2へ)	61	64.2%
加入していない(Q11へ)	33	34.7%
無回答	1	1.1%
計	95	100.0%

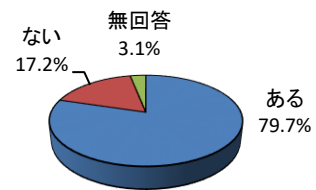


<意見>

・インターネットと電話だけなので、Q11へ進む。

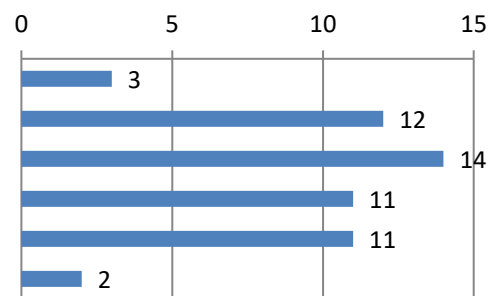
Q2 市政番組(いいじゃん新城)をご覧いただいたことはありますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
ある	51	79.7%
ない(Q11へ)	11	17.2%
無回答	2	3.1%
計	64	100.0%



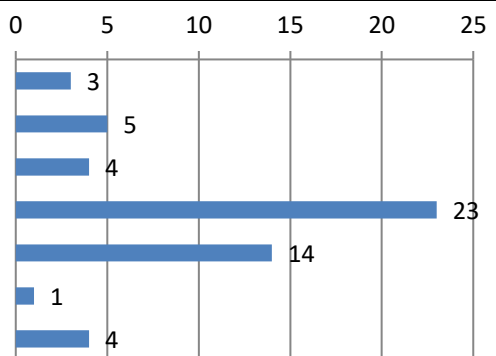
Q3 どのくらいの頻度でご覧いただいていますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
ほぼ毎日	3	5.7%
2,3日に1回程度	12	22.6%
1週間に1回程度	14	26.4%
1カ月に1回程度	11	20.8%
ほとんど見ていない	11	20.8%
無回答	2	3.8%
計	53	100.0%



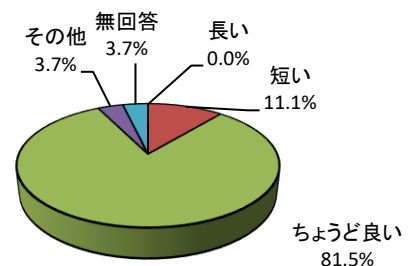
Q4 どの時間帯が一番ご覧になりますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
午前7時30分	3	5.6%
午後0時30分	5	9.3%
午後3時30分	4	7.4%
午後6時30分	23	42.6%
午後10時30分	14	25.9%
午前0時30分	1	1.9%
無回答	4	7.4%
計	54	100.0%



Q5 15分番組となっていますが、15分の長さをどう思いますか(1つ選択)

項目	回答数	割合
長い	0	0.0%
短い	6	11.1%
ちょうど良い	44	81.5%
その他	2	3.7%
無回答	2	3.7%
計	54	100.0%

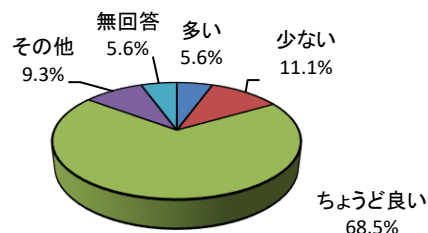


<その他>

- ・15分番組を15分間しっかり見たことがないので、わからない。
- ・見ないので分からない。

Q6 毎週水曜日の午後6時30分に番組を入れ替えています。(1週間同じ内容を放送しています)1週間の入れ替えはどう感じていますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
多い	3	5.6%
少ない	6	11.1%
ちょうど良い	37	68.5%
その他	5	9.3%
無回答	3	5.6%
計	54	100.0%

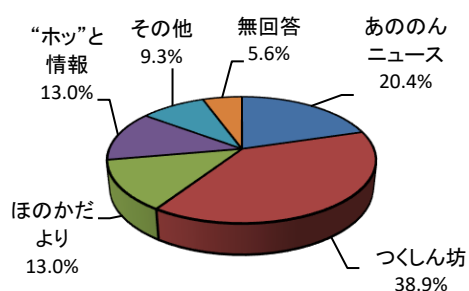


<その他>

- ・わからない。
- ・知らなかった。
- ・今までに2~3回くらいしか見たことがないので、わからない。
- ・見ないので分からない。

Q7 好きな番組のコーナーは何ですか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
あののんニュース	11	20.4%
つくしん坊	21	38.9%
ほのかだより	7	13.0%
“ホッ”と情報	7	13.0%
その他	5	9.3%
無回答	3	5.6%
計	54	100.0%

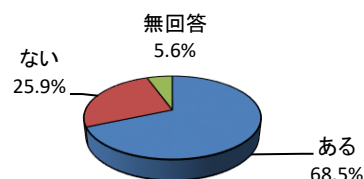


<その他>

- ・わからない。
- ・子ども達が出演しているのをよく見る。
- ・今までに2~3回くらいしか見たことがないので、わからない。
- ・特にない。知人が出れば見る程度。
- ・ほとんど見ていないので、わからない。

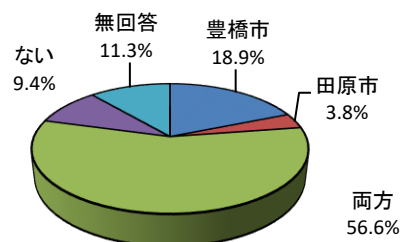
Q8 過去番組にご自身が出演した又は家族や知人が出演したことはありますか(1つ選択)

項目	回答数	割合
ある	37	68.5%
ない	14	25.9%
無回答	3	5.6%
計	54	100.0%



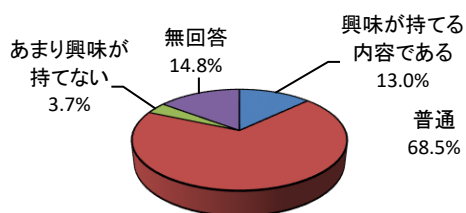
Q9 他市の市政番組を見たことはありますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
豊橋市	10	18.9%
田原市	2	3.8%
両方	30	56.6%
ない	5	9.4%
無回答	6	11.3%
計	53	100.0%



Q10 番組内容は興味を持てる内容ですか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
興味を持てる内容である	7	13.0%
普通	37	68.5%
あまり興味を持ってない	2	3.7%
無回答	8	14.8%
計	54	100.0%

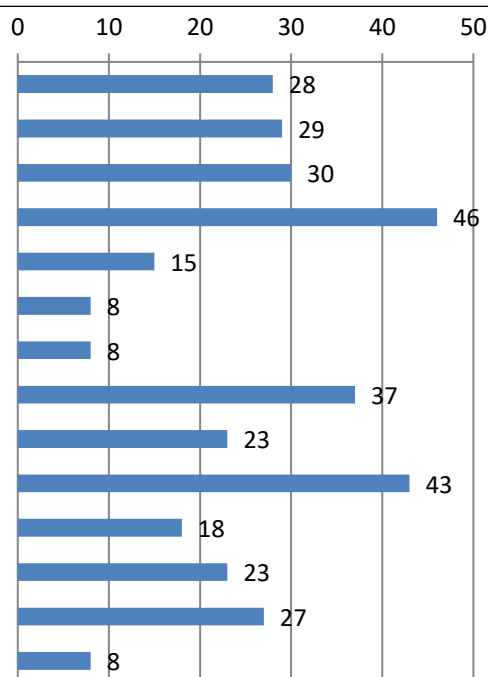


<理由>

・テレビを見ないので興味が無い。

Q11 今後、市政番組(いいじゃん新城)で取り上げてほしい内容をお聞かせください。(複数選択可)

項目	回答数	割合
市内で活動するまちづくり団体や文化・スポーツ団体	28	8.2%
市内の伝統文化、歴史に関するもの	29	8.5%
市内の公共施設の紹介	30	8.7%
市内の観光スポット	46	13.4%
若者の活動	15	4.4%
女性の活動	8	2.3%
高齢者の活動	8	2.3%
グルメ	37	10.8%
スポーツ大会	23	6.7%
イベント	43	12.5%
市役所の仕事	18	5.2%
こども園の紹介	23	6.7%
小中学校の活動	27	7.9%
その他	8	2.3%
計	343	100.0%



<その他>

- ・休日夜間診療所の紹介。
- ・休日夜間診療所の紹介。工事の情報や予定
- ・子ども達の学校行事でも良いので、たくさん取り上げてほしい。
- ・新城で活躍する社長さん。新城の地域のお祭り。
- ・災害の時役に立つ情報、新城は防災意識が低いと思うから。
- ・見ないので。
- ・市民のすごい人紹介。
- ・ティーズには加入しているが、インターネットと電話のみ。自宅にテレビは無い。
- ・テレビを見ない。

平成30年度担当課(令和元年度担当課):秘書人事課

反映状況 反映回数 反映の内容(平成30年度のアンケートを反映させて令和元年度に実施した具体的な内容)

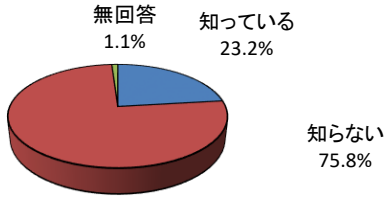
反映した 2 市政番組で取り上げてほしい内容が、①市内の観光スポット13.4%であったため、スポーツツーリズムと関連付け、観光スポットを自転車で巡るシリーズや、ジオパークと関連付けたジオサイト巡りシリーズの放送を実施している。

### テーマ3 お出かけ講座について

地域で行う集会、会合などに市職員が出向き、市の仕事や制度について分かりやすく説明する「新城市お出かけ講座」を、平成28年6月1日から行っています。(別紙:広報しんしろ「ほのか」2018年4月号)

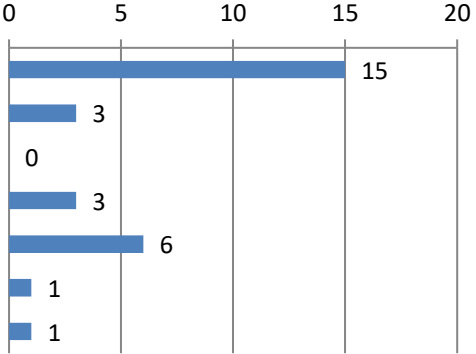
#### Q1 お出かけ講座を知っていましたか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
知っている(Q2へ)	22	23.2%
知らない(Q7へ)	72	75.8%
無回答	1	1.1%
計	95	100.0%



#### Q2 Q1で「知っている」と答えた方にお聞きます。何でお出かけ講座を知りましたか。(複数選択可)

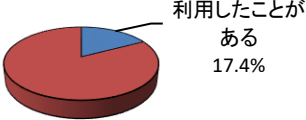
項目	回答数	割合
広報しんしろ「ほのか」	15	51.7%
ホームページ	3	10.3%
新聞	0	0.0%
市政番組「いいじゃん新城」	3	10.3%
家族、友人、知人からのクチコミ	6	20.7%
その他	1	3.4%
無回答	1	3.4%
計	29	100.0%



<その他>  
・区の集会で。

#### Q3 あなたやあなたの身近な人(家族や友人等)がお出かけ講座を利用したことはありますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
利用したことがある(Q4へ)	4	17.4%
利用したことがない(Q6へ)	19	82.6%
計	23	100.0%



#### Q4 Q3で、「利用したことがある」と答えた方にお聞きます。どの講座を利用しましたか。

- ・防災・地震
- ・防災・保険
- ・財政

Q5 Q3で「利用したことがある」と答えた方にお聞きします。お出かけ講座を利用して、どのように感じましたか。(複数選択可)

項目	回答数	割合
分からなかったことがよくわかったので、利用して良かった	2	40.0%
分からなかったことがなんとなくわかった	2	40.0%
次回またお出かけ講座を利用したい	1	20.0%
よくわからなかった	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	5	100.0%

Q6 Q3で「利用したことがない」と答えた方にお聞きします。お出かけ講座を利用したことがない理由は何ですか(1つ選択)

項目	回答数	割合
希望する講座がなかった	3	15.8%
日程が合わなかった	7	36.8%
人数が集まらなかった	1	5.3%
必要がなかった	3	15.8%
関心がない	4	21.1%
その他	1	5.3%
計	19	100.0%

<その他>

・お出かけ講座を知らなかった。

Q7 皆さんにお聞きします。お出かけ講座を、今後利用しようと思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
ぜひ利用したい	0	0.0%
機会があったら利用したい	44	46.3%
利用しようとは思わない	10	10.5%
わからない	39	41.1%
無回答	2	2.1%
計	95	100.0%

Q8 皆さんにお聞きします。今後どのようなお出かけ講座を希望しますか。(自由記述)

- ・現在、中山間地に住んでいるため、人口流出を減らし流入するために、市民と意見が言える講座。
- ・お出かけ講座の内容を知らないなので、わかりません。
- ・お出かけ講座をするよりも、もっと丁寧で優しい対応を日頃からいただけたら十分だと思う。
- ・どのような講座があるのか全く知らないなので、何とも言えない。
- ・お出かけ講座を体感してみないと、希望というのはわからないですが……。市の仕事や制度というのは、教わらないと本当にわからないことなので、知りたいと思った時に知る方法があるんだよ～というのが広まるといいですね。市役所を訪ねても、同じように説明してもらえますか？また、そのような担当の方が常にいますか？在駐とお出かけと両方。
- ・お出かけ講座をやる意味がわからない。



- ・わかりません。
- ・お出かけ講座が何かわかりません。
- ・自分たちではわからない福祉や子育ての制度についての講座。
- ・新規就農者(希望者)への講座。
- ・スポーツ人口を増やすための新しいスポーツ等の紹介講座。
- ・ふるさと納税、資産形成について。
- ・子ども向けにしてほしい。
- ・わからないので、何を希望してよいのかもわからない。
- ・お出かけ講座のメニュー表を見ると、確かにいろいろとありますが、各課ごとでひとかたまりの表の作り方になっており、内容や対象年齢、開催時期などがばらばらで、やや見にくい。講座名についてももっと柔らかなタイトルや、市民を引き付けるような感じだと興味をひくと思うし、もっとPRが必要かと思います。それから、今後南海トラフ地震に備えての『防災』面での、より具体的な講座があるといい。
- ・日時と内容に興味があれば、利用可能かも。
- ・お出かけ講座を知らなかったのも、どんな講座を希望すればよいかわからない。
- ・今は仕事をかえられないので、まだ予定がなく分からない。年金・税金払うのに大変。
- ・どのような講座があるのか知りませんでした。
- ・近所でも老人が多く一人暮らしの方も見えるので、お出かけしにくい状況ではないかと思う。よい方法があれば楽しい生活が送れるのでは。
- ・内容(テーマ)など聞くと、堅苦しいという感想を聞くので、利用してみようという一歩が出ません。講座内容を増やしても、制度が浸透しなければ難しいのでは・・・。
- ・利用したことがないので、イメージがわからない。
- ・各種税金の講座。
- ・文化、スポーツに集まるところを10カ所決めて、多人数で行動するようにしてほしいです。
- ・地域の伝統行事等。
- ・わからない。
- ・子育て世代なので、教育関係やこどもとの関係など。
- ・イベント情報など。
- ・全く知らなかったのもまずはどのような活動なのか知りたいと思いました。
- ・料理、パソコン。
- ・市の今後の政策。
- ・資源ごみ回収の分別について説明や冊子パンフレットに書かれていないようなものについての相談ができるといいと思う。
- ・自分たちが困っていることで、市で対応できるようなことを是非聞きたい。
- ・企業誘致や雇用促進
- ・今後数年後どうなっていくか不安です、どの様な考えを持って進んでいくのか？今一度方向性が疑問です。

平成30年度担当課(令和元年度担当課):秘書人事課

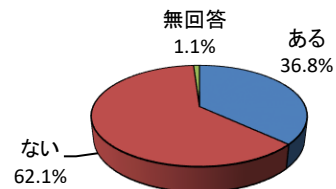
反映状況	反映回数	反映の内容(平成30年度のアンケートを反映させて令和元年度に実施した具体的な内容)
反映した	3	アンケートの結果、お出かけ講座自体の認知度が低かったことから、認知度向上と利用率向上のため、市政番組のお知らせコーナーと広報「ほのか」の裏表紙でPRを行った。また、4月の生涯学習推進員協議会総会に出向き、生涯学習推進員に周知を行った。

テーマ4 消費生活に関するトラブルについて

消費生活に関するトラブルには、強引な訪問販売や訪問購入(貴金属などの買取)、しつこい電話勧誘、契約内容のわかりにくい化粧品・健康食品の通信販売、一方的な商品の送りつけ、架空請求ハガキの送りつけ等があります。  
 トラブルの現況を把握する為にお聞きします。

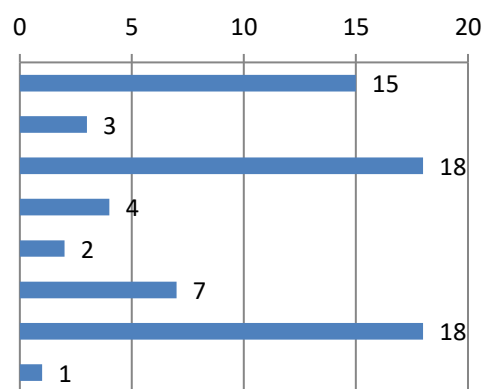
Q1 あなたはこのような消費者トラブルの被害にあったり、あいそうになったりしたことがありますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
ある	35	36.8%
ない(Q4へ)	59	62.1%
無回答	1	1.1%
計	95	100.0%



Q2 Q1で「ある」と回答された方にお聞きします。それはどのような被害ですか。(複数選択可)

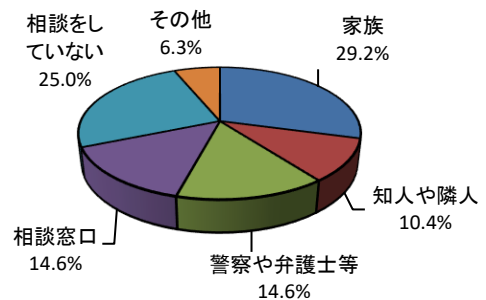
項目	回答数	割合
訪問販売	15	22.1%
訪問購入(貴金属・着物などの買取)	3	4.4%
電話勧誘	18	26.5%
通信販売	4	5.9%
送りつけ商法	2	2.9%
パソコンやスマートフォンでのトラブル	7	10.3%
メールやハガキでの架空請求	18	26.5%
その他	1	1.5%
計	68	100.0%



<その他>  
 ・マルチ商法の勧誘

Q3 Q1で「ある」と回答された方にお聞きします。どなたかに相談をされましたか。(複数選択可)

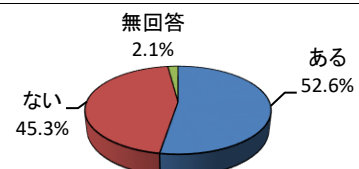
項目	回答数	割合
家族	14	29.2%
知人や隣人	5	10.4%
警察や弁護士等	7	14.6%
相談窓口	7	14.6%
相談をしていない	12	25.0%
その他	3	6.3%
計	48	100.0%



<その他>  
 ・病院  
 ・メールやはがきは、都度破棄している。  
 ・ネット検索

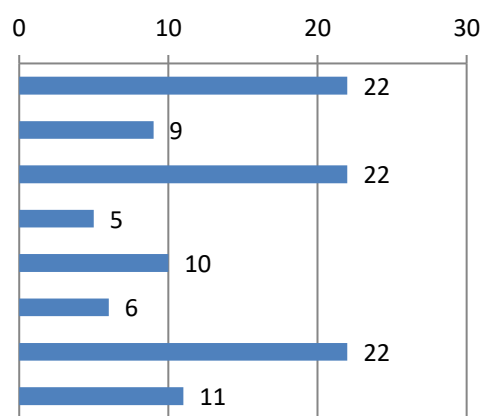
Q4 あなたの家に訪問販売や訪問購入業者が来た事がありますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
ある	50	52.6%
ない(Q6へ)	43	45.3%
無回答	2	2.1%
計	95	100.0%



Q5 Q4で「ある」と回答された方にお聞きます。それは、どのような商品でしたか。(複数選択可)

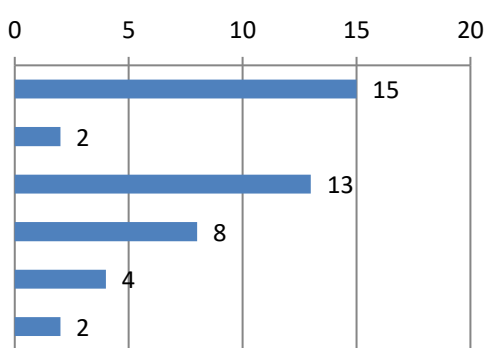
項目	回答数	割合
【訪問販売】		
布団	22	20.6%
医薬品	9	8.4%
学習教材	22	20.6%
化粧品	5	4.7%
健康食品	10	9.3%
浄水器	6	5.6%
家の修理	22	20.6%
その他	11	10.3%
計	107	100.0%



<その他>

- ・太陽光発電(使っていない田んぼや畑、土地を使わせてほしいと)
- ・太陽光発電やカテエネ
- ・ソーラー
- ・白あり、オール電化
- ・断ったので、聞いてない。
- ・NTT
- ・印鑑
- ・電話機レンタル⇒すぐその会社は倒産
- ・宗教関係

項目	回答数	割合
【訪問購入(買取)】		
不用品全般	15	34.1%
着物	2	4.5%
貴金属	13	29.5%
自転車・バイク	8	18.2%
農機具	4	9.1%
その他	2	4.5%
計	44	100.0%

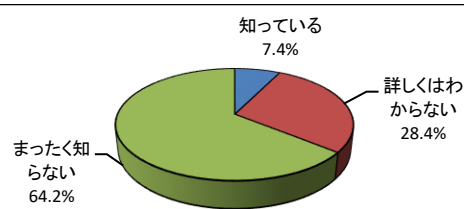


<その他>

- ・タイヤ
- ・タイヤ、貴金属、着物、ブランド品の電話がしょっちゅうかかってくるそうです。自転車、バイク、農機具は、黒っぽい感じの外国人がちょくちょく来る。

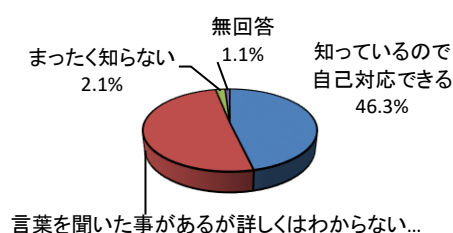
Q6 消費者相談窓口につながる全国統一の電話番号「188(イヤヤ)」がありますが、ご存知ですか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
知っている	7	7.4%
言葉は聞いた事があるが詳しくはわからない	27	28.4%
まったく知らない	61	64.2%
計	95	100.0%



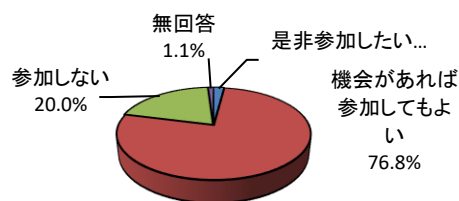
Q7 一定の契約を解除する方法のひとつにクーリング・オフ制度がありますが、ご存知ですか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
知っているので自己対応出来る	44	46.3%
言葉を聞いた事はあるが詳しくはわからない	48	50.5%
まったく知らない	2	2.1%
無回答	1	1.1%
計	95	100.0%



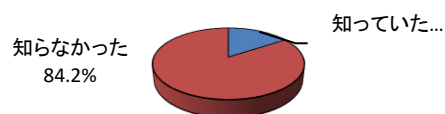
Q8 消費者トラブルの未然防止や解決方法について学ぶ機会があれば参加したいですか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
是非参加したい	2	2.1%
機会があれば参加してもよい	73	76.8%
参加しない	19	20.0%
無回答	1	1.1%
計	95	100.0%



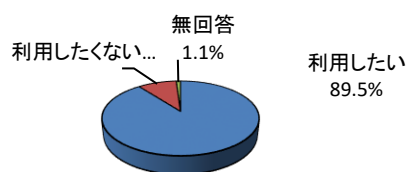
Q9 平成28年4月から、「消費生活新城センター」が出来ました。このセンターは、月・火・木・金曜日の午前9時から午後4時30分まで開所しており、商品や契約のトラブル相談に応じたり、消費生活に関する情報提供を行ったりしています。センターについてご存知でしたか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
知っていた	15	15.8%
知らなかった	80	84.2%
計	95	100.0%



Q10 消費生活に関するトラブルや不安があった時に、「消費生活新城センター」を利用したいと思いますか。(1つ選択)

項目	回答数	割合
利用したい	85	89.5%
利用したくない	9	9.5%
無回答	1	1.1%
計	95	100.0%



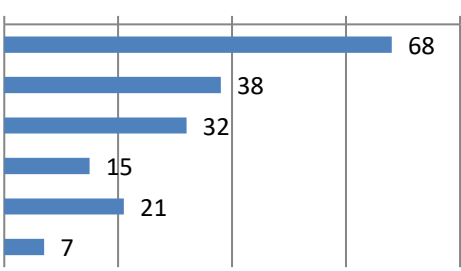
Q11 その理由をお聞かせください。

- ・専門機関に相談した方が安心だから。
- ・一人暮らしの方など相談できたらいいと思う。
- ・困った時に相談しようと思うから。
- ・知ってはいるが、一人で対応するよりかなり心強いから。
- ・自分だけでは解決できないこともあり、そういう場合はプロを頼りたいから。
- ・自分で対応ができない場合、頼らせていただきたいと思います。
- ・自分一人で解決できそうになくて、わかりやすく説明してくれるなら、利用しても良いと思う。
- ・自分や家族だけで対応するのが難しい、専門機関の力を借りたい、と思ったときは利用してみたいと思いました。
- ・インターネットで解決方法を見つけるため。

- ・トラブルは本当に怖くて、危険だからです。
- ・パッと頭に浮かんだら相談する。トラブル、不安があった時、消費生活センターを利用するっていう頭になるか、わからない。
- ・トラブルの解決になるなら、利用したい。
- ・自分では解決するのは難しいと思うので、中立的な第三者が間に入ってくれた方がスムーズだと感じるため。
- ・正しい対応法を知りたいから。
- ・専門家による処置方法を教えていただきたいので。
- ・以前娘が購入したカーナビのことで、相談させてもらい、とても助かりました。
- ・万が一、トラブル相手が反社会的勢力関係者の場合、対応が難しいため。
- ・詳しく教えてもらえるのは心強いから。
- ・相談できるなら利用したいと思う。
- ・消費生活トラブルの最新の手口などが学べそうだから。
- ・平日でしか対応していないのが残念。せめて6時くらいまでやってほしい。
- ・身近で専門の方に相談できることは、安心する。
- ・どのように手続きすればいいかわからないため、教えてほしい。
- ・一人で解決するのが難しく、身近な人にも相談しにくいこともあるので、利用したいと思います。
- ・消費生活新城センターは、どこにありますか？予約制なのか？TEL対応も可能なのか？
- ・何かあった時に相談できる窓口があるのは、心強いから。
- ・スマホ、PCでのトラブルが、いろいろと多様化してきている。子どもも手軽に使うことの多いスマホでのトラブル…確かにネットで調べたりもするけど、それはそれで情報が多すぎてどれを信用していいのかわからない不安でもある。そんな時に相談できる場所(センター)があるのは、心強いと思います。
- ・利用したいから。
- ・時間的に無理な時間なので、相談したくてもできません。仕事をしている人の身になってほしい。
- ・わからないことは、聞きたいから。
- ・自分も含めて、今後高齢化も進み、消費に関するトラブルも増加すると思う。身近に相談できる場所がある事で安心できるし、対応が取れると思うので。
- ・近いから。
- ・トラブルにあった時は、相談にのってもらいたい。
- ・専門家の意見を参考にしたいから。
- ・トラブルにあったことはないが、トラブルになった時、アドバイスをしてもらえそうだから。
- ・自分だけだと分からない事もあるだろうし、家族もよく分からないから、専門知識がある人に相談にのってもらいたい。
- ・どうして良いかわからないから。年寄りが勝手にやっても困るから。
- ・解決できれば安心。
- ・若いうちは自分たちだけで対処ができたが、今後年を取ってきたら、自分だけの判断が難しくなりそうなので、そういう時センターがあれば助かりそう。
- ・今後のために、参考にしたいため。
- ・利用したいと思うが、すぐ電話番号が見つからず、一人で悩む、あきらめる。
- ・身近な相談場所で、早期にトラブルの解決が図られるから。
- ・自分では解決できない時に、相談にのっていただけるのは、とても心強いと思います。
- ・色々な商法で対応できない場合、助けていただきたい。
- ・トラブルがおきた時、正しいアドバイスを教えていただきたいので。
- ・身近であるから。
- ・不安を早く解決したいから。
- ・家族とか相談しにくい時、聞いてほしいから。
- ・困った時やわからない時に相談にのっていただきたい。
- ・家族で相談できる。
- ・専門家の意見を知りたいから。

- ・家庭内で解決できる程度のトラブル、不安なら、利用は考えないと思いますが、もしも、大きな問題になった場合は、利用した方がと思います。
- ・身近に相談できる専門家がいれば、心強いと思えるから。
- ・市内であれば気楽に利用できて、助かります！！
- ・今は特にトラブルはないが、将来自分で解決できない場合は相談したい。
- ・色々な具体的な事案をご存知の方からの話は、大変ありがたいから。
- ・電気の他社への切り替え、不用品の有無等の電話はあるが、勧誘電話の拒否ができる方法を教えてほしい。中には録音で一方向的にしゃべり、うるさいくらいかかってくる時がある。何も言わずに切ってしまうてはいますが・・・。
- ・消費生活に関する法律は、難しく、理解できない部分が多いので、専門家に相談したいと思います。
- ・困った時に相談にのってもらいたいし、泣き寝入りしたくないから。
- ・他に相談するところがない。生活センターをもっと多くの人に言ってほしいです。
- ・自分自身で対処できない場合は、相談するところ(人)がほしい。
- ・法的措置の方法等
- ・身近に相談できるから。
- ・どういう場所か知らないので相談しづらいため。
- ・特にない。
- ・地元で相談にのってもらえるのは心強いから。
- ・早く対処したいから。
- ・トラブルがあった場合は相談したいと思います。
- ・専門家に話を聞きたいから。
- ・特に理由はない。
- ・市内だと身近過ぎて恥ずかしい。
- ・あれば安心。

Q12 消費生活新城センターに、今後どのような取り組みを期待しますか。(複数回答可)

項目	回答数	割合	0	20	40	60	80
注意喚起情報の発信	68	37.6%					
子ども向け消費者教育の講座	38	21.0%					
大人向け消費者教育の講座	32	17.7%					
他の団体や組織と協力した活動	15	8.3%					
相談業務の充実	21	11.6%					
その他	7	3.9%					
計	181	100.0%					

<その他>

- ・新城には、マルチ商法に関わっている人が多くいると思います。強引な人も多いと聞くので、対応を考えた方が良いと思う。
- ・身近にいる場合、気づきにくいので。
- ・周知させること。
- ・ある程度の知識と情報を持った人の対応。
- ・よく分からない。
- ・悪徳業者への対応。個人で対応をして恐ろしい言葉を言われ、不安になった高齢者がいます。そんな時、何らかの対応をお願いしたいです。
- ・何も期待していない。

平成30年度担当課(令和元年度担当課):商工政策課

反映状況	反映件数	反映の内容(平成30年度のアンケートを反映させて令和元年度に実施した具体的な内容)
反映した	2	・消費生活に関するトラブルの現状を把握し、その対応方法を知るとともに、相談窓口の周知を行った。 ・今後の広報紙への掲載内容の判断材料とした。

ご協力 ありがとうございました。

新城市役所 企画部秘書人事課  
電話 23-7623  
FAX 23-2002  
E-mail [hishojinji@city.shinshiro.lg.jp](mailto:hishojinji@city.shinshiro.lg.jp)

































